

長野市信州新町・中条情報通信施設管理運営協議会 会議録

- 1 日 時 令和8年8月19日（水）午後2時から午後3時30分まで
- 2 場 所 信州新町支所2階 大会議室
- 3 議 題 (1) 情報通信施設の概要及び運営状況について
施設の概要、施設の運営状況
(2) 自主放送番組について
「しんまち・中条情報局」の視聴
(3) その他
- 4 出席者 委 員：8名
事務局：11名（市8名、指定管理者3名）

5 会議録

(1) 情報通信施設の概要及び運営状況について

ア 施設の概要

- ・資料1「長野市信州新町・中条情報通信施設管理運営協議会要綱」
- ・資料2「信州新町・中条情報通信施設の概要」
- ・資料3「信州新町・中条地区 視聴コース&視聴可能チャンネル」

イ 施設の運営状況

- ・資料4「事業報告書」
- ・資料5「令和7年度 信州新町・中条地区 利用状況」
- ・資料6「令和7年度 しんまち・中条情報局 タイトル一覧表」
- ・資料7「令和7年度 長野市地域情報通信施設 収支報告書」

Q（委 員） 赤字は修繕などの偶発的な要因か。

A（事務局） 物価高騰や人件費上昇によって支出が増えていることが要因である。
また、人口減少が進む中で4地区では加入世帯が4地区合計で100世帯ほど減少しており、支出が増える一方で収入が減り、年々赤字幅が大きくなっている。

Q（委 員） 赤字部分の補填は予算で確保できるのか。

また、この事業を続けていく方法はあるのか。

A（事務局） 現在はINC長野ケーブルテレビが指定管理者として施設運営を行っているが、赤字部分については長野市が一般会計から指定管理料として支出している。今後も厳しい運営が見込まれるため、例えば、利用料金

の見直しなども検討する必要があると考えている。委員に相談しながら検討を進めてまいりたい。

Q（委員） 企業のコマーシャルからの収入を増やすことは可能か。

A（事務局） 長野市としてチャンネルを持っているわけではないため、スポンサーを付けづらい側面が強い。情報局タイトルにスポンサーがつくのであれば、多少の補填になる可能性はある。

Q（委員） 加入者を増やす仕組みは考えているのか。

A（事務局） 加入者を増やす取組も進めたいと考えている。

Q（委員） どこかのチャンネルでラジオ放送が聞けたと思うが、終了してしまったのか。

A（事務局） 本年6月30日をもって終了した。

Q（委員） 近隣の他のケーブルテレビの会社で廃業になるといった話は出ているのか。

A（事務局） 廃業になるという話は聞かないが、他市ではケーブルテレビ事業の継続が困難であることから民間に譲渡するという話は聞いている。

Q（委員） 地震や大雨などの災害が続いているが、災害にはどのような対策をしているか。

A（事務局） 障害発生時は24時間365日対応できる体制となっている。光幹線のループ化ができており、途中の幹線が切れても送信が可能となっている。また、戸隠・鬼無里地区で行っている光化工事も強靱化の一環である。

Q（委員） 以前に比べ修繕費や人件費が大きく増えたように思われるが、どのような理由か。

A（事務局） 修繕について、令和6年度までは市の歳出で発注するものが多かったが、令和7年度は指定管理料の中からの支出を始めたため、増えたように見えている。また、人件費は今まで据え置きであった部分を見直したことが要因である。

Q（委 員） 通常、修繕費は指定管理者の負担ではないのか。

A（事務局） 協定により、一件 10 万円以下の修繕費については指定管理者、10 万円を超える修繕費は市の負担としている。令和 3 年頃から赤字が増えているため、指定管理者の予算を超過した部分は長野市が負担している。

(2) 自主放送番組について

「しんまち・中条情報局」の視聴

Q（委 員） 両地区の番組に共通してふるさとに愛着を持つというテーマがあったように感じた。様々なイベントがあることを取り上げてもらいたいと思っている。

(3) その他

・【報告】信州新町地区・中条地区の卒業式特集について

（事務局） これまで信州新町・中条地区の小中学校の卒業式、保育園の卒園式について、指定管理者である I N C 長野ケーブルテレビが、自主的な事業として独自チャンネルで特別番組として放送してきた。対象の放送は、市内他地区では行っていないことから、I N C 長野ケーブルテレビにおける番組編成の見直しにより、放送の公平性の観点から特別番組としての放送は行わないこととなった。今後は「しんまち・中条情報局」のタイトルの一つとして引き続き取り上げるため、そちらをご覧ください。